

もんだい か か

まとめ問題(1課・2課)



1. つぎの文章を読んで、文章全体の内容を考えて、□1から□5の中に入る最もよいものを1・2・3・4から一つえらびなさい。

わたしは言葉の勉強が好きです。今までにいくつかの外国語を勉強したことがあります。日本語は国にいるとき1年ぐらい勉強しましたが、日本に来てからも続けています。今、毎週火曜日と木曜日の夜、市民センターに行って、田中さんから日本語を教わっています。レッスンのときに□1-aことは前の日に予習し、□1-bことは必ず復習しています。

外国語を勉強しようとする人にアドバイスすることが三つあります。まずするべきことは、いい先生を□2。何回かレッスンを受ければ、自分の勉強スタイルに合う先生かどうかわかります。どういう教え方をしてほしいか先生に伝えてもいいと思います。また、勉強が難しくなると、なかなか次に進めなくなります。しかし、同じところばかりずっと□3、だんだんあきてきます。そういうときは全部□4、少しずつ先に進んだほうがいいです。そして、三つ目は、習ったことをどれくらい覚えているかということより、どれだけ□5ということの方が大切だということです。勉強したことじつさいを実際にどんどん使ってみることが大事です。

□1 1 a 勉強する / b 勉強した

3 a 勉強している / b 勉強した

□2 1 探します

3 探しています

□3 1 やっていると

3 やってみると

□4 1 覚えられないと

3 覚えられたら

□5 1 使ってみると

3 使ってている

2 a 勉強した / b 勉強する

4 a 勉強していた / b 勉強する

2 探すことです

4 探していることです

2 やっていたので

4 やってみたので

2 覚えられなくても

4 覚えられたので

2 使ってみるの

4 使ってているか



2. つぎの文章を読んで、文章全体の内容を考えて、1から5の中に入る最もよいものを1・2・3・4から一つえらびなさい。

先日、公園で、ありが忙しそうに働いているのを見た。白い小さなものを1。行列の先を見ると、地面に小さな穴が開いていた。ありの巣だ。穴の周りには、穴を掘ったときに出た土が盛られていた。この土の山があるので、雨が降っても周りから雨水が入りにくくなっているようだ。穴の中は2。自分で中を見ることはできないので、家に帰ってインターネットで調べてみた。
 ある専門家のページによると、ありの巣は、初めは女王ありがたつ1匹で3。最初は一部屋だけで、女王はそこで卵を産んで4。卵は1か月ぐらいで働きありに成長し、この働きありが巣を大きくしていくらしい。卵を置いておく部屋、えさを置いておく部屋、子ども部屋など、人間の家よりも5。女王ありの部屋はいちばん奥で、女王はここで出産と子育てに集中するのだそうだ。

1 1 運んだ

3 運ばれた

2 1 どうなるのだろう

3 どうなっているのだろう

3 1 作るそうだ

3 作られるそうだ

4 1 育てる

3 育てられる

5 1 よく働く

3 簡単に作った

2 運んでいた

4 運ばれていた

2 どうしたのだろう

4 どうしていたのだろう

2 作ったそうだ

4 作られたそうだ

2 育てた

4 育てられた

2 子どもが多い

4 部屋が多い



まとまりのある文章にするためには、話者が見る位置を動かさないで文を続けなければなりません。他動詞・自動詞は、何に注目するかによって使い分けます。

To form a cohesive sentence, the standpoint of the speaker must remain consistent in each sentence. Depending on where the focus is, a transitive or intransitive verb is used.

要保证篇章中前后句之间的连贯性，必须保证前后句视点一致。他动词与自动词具有不同的观点，需要区分使用。

【ポイント】他動詞・自動詞の使い分け

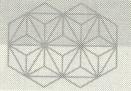
他動詞の文	自動詞の文
<p>変化を起こす動作に注目して言う</p> <p>Focus is on an action causing a change. 视点在伴随某种变化的动作</p> <p>ヤンさんはタクシーを止めた。 わたしはろうそくの火を消した。 わたしはドアを開けた。</p> <p>(対応する他動詞がない場合が多い) (Often there is no corresponding transitive verb). 多数情况下，没有与之对应的他动词</p>	<p>変化を起こす動作の結果に注目して言う (注1)</p> <p>Focus is on the result of an action causing a change. (Note 1) 视点在动作伴随产生的结果(注1)</p> <p>タクシーが止まった。 ろうそくの火が消えた。 ドアが開いた。</p>
<p>人や物への働きかけがある動作を表す</p> <p>Refers to an action that has some impelling effect on other people or things. 表示某个存在作用对象(东西或人)的动作</p> <p>先生が子どもをしかった。 わたしはリーさんに仕事を頼んだ。</p> <p>(対応する他動詞はない) (注3) (There is no corresponding transitive verb.) (Note 3) (没有与之对应的他动词)(注3)</p>	<p>自然に起こることを表す</p> <p>Indicates a state that occurs naturally.／表示事项自然而然地发生</p> <p>雪が降った。 庭にきれいなばらの花が咲いた。 今夜は月が明るく輝いている。</p> <p>(対応する自動詞はない) (注2) (There is no corresponding intransitive verb). (Note 2) (没有与之对应的自动词)(注2)</p>
	<p>人や物への働きかけがない動作を表す</p> <p>Refers to an action that does not have any impelling effect on other people or things. 表示某个不存在作用对象的动作</p> <p>子どもたちはいすに座った。 飛行機が空を飛んでいる。</p>

注1：受身文でも表すことができる。

→第3部 5課

Note 1: The passive can also be used in such cases.／注1：表示动作伴随产生的结果时，也可以使用被动句。

例・タクシーが止められた。



ちゅう うけみぶん あらわ
注2：受身文で表すことができる。

→第3部 5課

Note 2: The passive can be used in such cases.

注2：表示动作对象受到动作作用后的结果，可以使用被动句。

例・子どもは先生にしかられた。

ちゅう しえきぶん あらわ
注3：使役文で表すことができる。

→第3部 5課

Note 3: The causative can be used in such cases.

注3：表示对动作对象施加作用的动作，可以使用使役句。

例・先生は子どもたちをいすに座らせた。

- 練習** () の中から動詞を選び、適当な形にして、_____の上に書きなさい。
- 1 読み終わった本は、棚に①_____てください。部屋を出るときは、電気が②_____ているかどうか確認してください。(戻る・戻す・消える・消す)
- 2 登山靴には、丈夫で簡単には①_____ひもを使っています。ひもはお客様の注文に合わせてちょうどいい長さに②_____こともできますので、まず、はいてみてください。(切れる・切る)
- 3 家に帰ってびっくりした。窓が①_____ていた。だれが②_____んだろうと思った。そうだった。わたしが、家を③_____とき、④_____のを忘れたのだ。(開く・開ける、出る・出す、閉まる・閉める)
- 4 わたしは1990年にある小さい島で①_____. 病院も店もなく知り合いもいない島で子どもを②_____ことができるだろうかと、母はわたしを③_____後、悩んだそうだ。でも、わたしは元気に④_____て、母を安心させた。(生まれる・産む、育つ・育てる)
- 5 今朝は遅刻してしまった。きのう、遅くまで①_____ていたし、自覚まし時計がいつの間にか②_____ていたのだ。電池はちゃんと③_____ておいたはずなのに……。あしたは試験だから、母に7時に④_____てほしいと頼んでおこう。(起きる・起こす、止まる・止める、入る・入れる)